



産学公民地域連携フォーラムを開催 ～ 東日本大震災を教訓に、関西で想定される 大震災にどう備えるか【第3弾】～

【2012年2月18日(土) 14:00～17:00 場所: 寝屋川キャンパス】

摂南大学(学長: 今井光規)は2月18日(土)「東日本大震災を教訓に、関西で想定される大震災にどう備えるか」をテーマに、今年度3回目(前回2011年10月8日、前々回同年6月25日実施)の産学公民地域連携フォーラムを開催します。このフォーラムは東日本大震災を教訓に、今後高い確率で発生が予測されている東海・東南海・南海連動型巨大地震と、その前後に発生が考えられる内陸活断層型地震への対応を目指し、近隣地域のさらなる防災力向上に寄与することを目的としています。

今回は特に、北河内地域で発生が予想される大規模地震への備えについて「地域防災」、「民間企業の防災の取り組み」、「災害時の医療体制」など、それぞれの立場から議論し、参加の皆さまと今後の防災活動の方向性とそのキーワードを共有できればと考えています。

つきましては、下記のとおり開催概要をお知らせいたしますので、事前告知の機会がありましたら取り上げていただき、また当日の様子も取材していただければと存じます。何卒よろしくお願ひいたします。

産学公民地域連携フォーラム 第3弾

(主催: 摂南大学理工学部・摂南大学地域連携センター)

日 時: 2012年2月18日(土) 14:00～17:00

場 所: 摂南大学寝屋川キャンパス 11号館 11階スカイラウンジ

(大阪府寝屋川市池田中町17-8)

【京阪本線寝屋川市駅(西3番乗り場)から京阪バスで約15分、摂南大学下車】

そ の 他: 参加無料。要申込。定員150人。

申込方法は添付資料2枚目をご参照ください。

添付資料: 2枚【産学公民地域連携フォーラム 第3弾 案内チラシ】

.....
【お問い合わせ先】

摂南大学地域連携センター（担当：小出）

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町 17-8

TEL.072-829-0385 携帯 TEL.080-5716-3789

FAX.072-829-7888 E-mail:chiiki@ofc.setsunan.ac.jp

URL : <http://www.setsunan.ac.jp/s/chiiki-kenkyu/chiiki/>

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人 常翔学園 広報室（担当：油井、木村） TEL.06-6954-4026
.....

【産学公民地域連携フォーラム 第3弾 プログラム】

2月18日（土）

司会：澤井 健二教授(理工学部地域連携委員長)

14:00～ 開会挨拶

森脇 俊道教授(理工学部長)

<講演・研究報告>

14:05～14:35 堀溝小学校区自主防災活動報告

中川 芳行氏(寝屋川市 堀溝小学校区自主防災協議会・会長)

14:35～15:05 人と人とのつながり、あんぜん、あんしんのまちづくり

- 顔と名前が一致する地域に -

太田 和秀氏(枚方市 殿二校区自主防災会・会長)

15:05～15:35 会社概要と防災の取り組みについて

尼子 宏氏(日本ペイント(株)寝屋川事業所・課長)

15:35～15:45 休憩

15:45～16:15 災害時の医療体制 - 医薬品の供給と適正使用の立場から -

高田 雅弘氏(国立循環器病研究センター薬剤部・調剤主任)

<全体討議>

16:15～16:55 司会：澤井 健二

パネラー：中川 芳行氏、太田 和秀氏、尼子 宏氏、高田 雅弘氏

(「来るべき大規模地震から人命を守るために、地域の防災活動はどうあるべきか」

をテーマに討議します)

*参加者の皆さま方から、自由なご意見を頂ければ幸いです。

16:55～17:00 閉会挨拶

川野 常夫教授(地域連携センター長)

以上

2011年度 摂南大学 産学公民地域連携フォーラム

「東日本大震災を教訓に、関西で想定される大震災にどう備えるか！」【第3弾】

摂南大学では、「東日本大震災を教訓に、関西で想定される大震災にどう備えるか」をテーマとして、2011年6月25日と10月8日に本学で開催のフォーラムに引き続き、産学公民地域連携フォーラムを下記のとおり開催します。今後、発生が予測されている東海・東南海・南海連動型巨大地震と、その前後の内陸活断層型地震への対応を目指し、大学近隣地域のさらなる防災力向上に寄与することを開催目的としています。

今回は特に、北河内地域を襲う大規模地震への備えについて、地域の自主防災組織、地域の企業および摂南大学それぞれの立場から、現状の考え方についてご報告いただき、参加の皆さまと今後の防災活動の方向性について、闊達な議論をさせて頂ければと考えております。

奮ってご参加いただき忌憚のないご議論を賜りたく、よろしくごお願い申し上げます。

記

日時:2012年2月18日(土)14:00~17:00

場 所:摂南大学 寝屋川キャンパス「スカイラウンジ」
(11号館11階)

住 所:寝屋川市池田中町17番8号

交通機関:京阪電鉄・寝屋川市駅南出口、

京阪バス西3番乗り場からバスで約15分

(摂南大学下車)

参加費:無 料(要申込・先着順、申込み方法は裏面参照)



主 催:摂南大学理工学部・摂南大学地域連携センター

プログラム:

司会:澤井 健二(摂南大学理工学部地域連携委員長)

14:00~14:05 開会挨拶

森脇 俊道(摂南大学理工学部長)

【講演・研究報告】

14:05~14:35 堀溝小学校区自主防災活動報告

中川 芳行(寝屋川市 堀溝小学校区自主防災協議会・会長)

14:35~15:05 人と人とのつながり、あんぜん、あんしんのまちづくり

- 顔と名前が一致する地域に - 太田 和秀(枚方市 殿二校区自主防災会・会長)

15:05~15:35 会社概要と防災の取り組みについて

尼子 宏(日本ペイント(株)寝屋川事業所・課長)

15:35~15:45 休憩

15:45~16:15 災害時の医療体制 - 医薬品の供給と適正使用の立場から -

高田 雅弘(国立循環器病研究センター薬剤部・調剤主任)

【全体討議】

16:15~16:55 司 会:澤井 健二

パネラー:中川 芳行、太田 和秀、尼子 宏、高田 雅弘

テーマ:「来るべき大規模地震から人命を守るために、地域の防災活動はどうあるべきか」

*参加者の皆さま方から、自由なご意見をいただければ幸いです。

16:55~17:00 閉会挨拶

川野 常夫(摂南大学地域連携センター長)

(注)当日の都合により、講師・講演タイトルおよび報告順序・時間等に変更が生じた場合は、悪しからずご了承下さい。

申込方法：

摂南大学地域連携センター宛に、FAXか E-mail、または往復ハガキでお申し込み下さい。FAXの場合は、下記の申込み用紙をご利用下さい。E-mail または往復ハガキの場合は、申込み用紙に記載されている事項を必ず明記して下さい。

* 電話でのお申込みはできませんので、注意して下さい。

【参加申込先】摂南大学地域連携センター

住 所：寝屋川市池田中町 17 番 8 号

F A X：0 7 2 - 8 2 9 - 7 8 8 8

E-mail:chiiki@ofc.setsunan.ac.jp

(TEL：072-829-0385【不在時は留守電対応】)

* 定員(150名)に達し次第、申込みを締め切りますのでご了承下さい。

* 当日、会場受付にてご出席の確認をさせていただきますのでご協力下さい。

参 加 申 込 書

摂南大学地域連携センター 宛 FAX：072-829-7888

2011 年度 摂南大学 産学公民地域連携フォーラム
「東日本大震災を教訓に、関西で想定される大震災にどう備えるか!」【第3弾】

参加申込み

連絡代表者	フリガナ お名前		
	ご所属 お役職		
	ご住所	(〒)	TEL FAX E-mail: @
参加者名等	フリガナ お名前	ご所属(お役職も明記下さい)	備考

* ご応募いただいた個人情報については、法令等に従い安全かつ適正に管理し、参加申込手続きおよび参加にかかる事務連絡、今後の開催行事のご案内のみに使用させていただきます。